

記載日2023年 3月 14日

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

職員 4名配布

回答 4名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	3	1		決められた広さは確保していますが、児童の成長に伴い、10名の利用時は狭いと感じることがあります。散歩に出かけたり、静養室を学習や着替えで使うなどの工夫もしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	2	2		配置基準は満たしていますが、よりよい支援や送迎・休暇を考え職員を増やしたいと考えています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			トイレの手すりや玄関までのスロープなどがありバリアフリーの作りになっています。玄関に椅子を置き、座って脱げるように工夫しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		日々の打ち合わせや団会議等で児童の様子や対応、サービスについて話し合い情報共有しています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2		ホームページに掲載するとともに、保護者には文書で配布しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	1	はいと答えている職員がいますが、外部評価を行っておりません。今後設置し評価をお願いしたいと思います。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			Webでの研修がたくさんあり、参加しました。研修後は伝講し共有化を図っています。
適切	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			普段の様子を記録するとともに、家庭での様子について保護者に聞きシートにまとめています。デイサービス計画については、ケース会議等で分析し保護者と面談しながら計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		個々の支援に特化したプログラムを行っています。季節の行事も取り入れています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			長期休暇中は児童に合わせた学習課題を設定し支援しています。平日には行えない行事や活動も設定しています。

切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			毎日の集団活動の内容として、口の体操や帰りの会等を取り入れています。集団活動への参加については、個に応じた対応をしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援開始前に打ち合わせをし、情報共有をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			終了ミーティングができないときもあります。が気になった所は伝えるようにしています。また、記録を確認したり、翌日の打ち合わせでも共有化を図っています。その都度共通理解をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			個々の記録を取り、改善につなげています。行動分析したり、具体的な支援方法を話し合ったりしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			定期的にモニタリングを行っています。児童の状況によって期間を短縮したり、内容変更を行えるようにしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4			今年度は、担当者会議はありませんでしたが、児童発達管理責任者が参加することになっています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			送迎時に学校の様子を聞いたりデイでの様子を伝えたりしています。支援について連携ができるように共有しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2		現在医療的ケア児の利用はありません。受け入れる際には関係機関と連携を取り対応をしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1		必要な時には、連携していきたいと考えています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		今まで卒業生はおりませんが、今後必要になった時は情報を提供できるようにしたいと考えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		研修に参加し、スキルアップに努めている
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	2	状況を踏まえて、交流や活動の機会を持ちたいです。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		参加したいと協議会には伝えてあります。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		送迎や迎えの時にデイでの様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりし共通理解を図っています。	

保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		情報・資料提供はしています。保護者から相談を受けた時などには、支援内容について具体的に伝えています。
	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時、及び、重要事項説明書の内容変更があったときには説明しています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3		保護者会の開催はできていません。今後、開催を考えています。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			体制については整備しています。苦情があった場合には迅速に対応していきたいと思えます。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1		お便りを発行し、児童の様子等をお知らせしています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	4			
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			言葉や内容を考えて伝えるようにしています。
非常時等の対応	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか		4		声がかかりますが、参加できませんでした。今後は地域の方々との交流を広めたいと思えます。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			事業所玄関に掲示し、いつでも見られるようにしています。緊急時非難場所や、避難した場合の連絡方法については文書でもお知らせしています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			月1回の予定で計画していますが、できなかった月もありました。今年度は、職員だけの訓練や災害伝言ダイヤルの訓練も行いました。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			研修に参加したり、マニュアルを見えるところに設置しました。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			支援計画書に記載し、保護者に説明しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			アレルギー児童については、保護者に指示を書いてもらい対応できるようにしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			報告書は、全員で確認しています。また、打ち合わせや会議でも取り上げ、対策についても共有しています。